

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

鹿島建設株式会社が発行する

「サステナビリティ・リンク・ボンド」への投資について



京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、鹿島建設株式会社が発行するサステナビリティ・リンク・ボンドへの投資を実施しましたのでお知らせいたします。

サステナビリティ・リンク・ボンドは、発行体があらかじめ定めた重要評価指標（KPI）に関して、「サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（SPTs）」を設定し、その達成度合いに応じて条件が変化する債券です。

本債券の発行にあたり、同社では、2023年2月に「サステナビリティ・リンク・ボンドフレームワーク」を公表し、格付投資情報センター（R&I）から、各原則等に適合する旨のセカンドオピニオンを取得しています*。

本債券発行による調達資金は、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献する「鹿島環境ビジョン：トリプルZero2050」に即した各施策に充当されます。

当行では、今後も事業活動を通じて環境・社会・経済の課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

*格付投資情報センター（R&I）による評価レポート <https://www.r-i.co.jp/rating/esg/sustainabilityfinance/index.html>

記

<本債券の概要>

銘柄	鹿島建設株式会社 第48回無担保社債 (社債間限定同順位特約付) (サステナビリティ・リンク・ボンド)
年限	5年
発行額	100億円
発行日	2023年3月16日
KPI	KPI1: 当社のCO ₂ 排出量(スコープ1・2)の売上高原単位 (単位: t-CO ₂ /億円) 平均値(2023年度~2026年度) KPI2: 当社のCO ₂ 排出量(スコープ3)の売上高原単位 (単位: t-CO ₂ /億円) 平均値(2023年度~2026年度) KPI3: CDP 気候変動のスコア(2024年度~2027年度各12月公表)
SPTs	SPT1: KPI1が13.0t-CO ₂ /億円以下(判定日: 2027年8月) SPT2: KPI2が442.8t-CO ₂ /億円以下(判定日: 2027年8月) SPT3: KPI3が「A」又は「A-」(判定日: 2027年12月)

以上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

